平成３０年４月６日

新宿区立江戸川小学校

No.635

平成３０年度「チーム江戸川小」スタート

「笑顔あふれる江戸川小学校」をめざして

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。本日３７名の新入生を迎え、全校児童１６９名、３０年ぶりの「７学級」で平成３０年度がスタートしました。本校は本年度も**「よく考えやりぬく子」「明るくじょうぶな子」「仲よく助け合う子」**を教育目標に掲げ、全教職員が一つになって日々の教育活動に力を注いでまいります。

子供が笑顔でいる学校（子供が喜んで通い、学びたくなる学校）
教職員が笑顔でいる学校（子供の学びを支え導き、指導者としての喜びや充実感に満ちた学校）
保護者・地域が笑顔でいる学校（通わせてよかったことを実感できる、地域の誇りとなる学校）

何事にも全力で一生懸命取り組んだ時に、真の喜びが得られます。そして、その喜びが「笑顔」につながります。子供も、教職員も、保護者や地域の方々も、皆が笑顔でいられる江戸川小学校を目指してまいります。本年度も、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

学校経営方針　※３０年度、主な項目のみ抜粋

Ⅰ 基本的な考え方

(1)子供の真の笑顔を導き出す教育　(2)互いに切磋琢磨し、協働の姿勢をもつ組織　(3)保護者・地域から信頼を受ける教育

Ⅱ 具体的な方策

1 教育目標達成のための特色ある教育活動

(1)「よく考えやりぬく子―自ら学び、粘り強く実践する子―」の実現に向けて

①主体的・対話的で深い学びによる、思考力・判断力・表現力の育成…校内研究（算数科）、新学習指導要領移行措置
②言語能力向上の取り組み…言語環境、音読等、読み聞かせ、読書感想文、チャレンジ読書（各学年おすすめ１０冊）
③年間指導計画に基づく意図的・計画的な指導…授業時数確保、ねらいの明確化、板書計画、授業計画
④個に応じた指導の充実…習熟度別指導、授業のユニバーサルデザイン化、ＩＣＴ機器の活用
⑤基本的な学習規律・習慣の定着…学習スタンダード（いつどこルール）、ノート、放課後学習、家庭学習の習慣化
⑥自己目標設定、粘り強い学習や練習の継続…放課後部活動、吹奏楽、学力向上(学力調査[全国・都・区]の活用）等

(2)「明るくじょうぶな子―心身ともにたくましい子―」の実現に向けて

①１日６０分運動・スポーツ小学校総合運動部活動実践モデル校…朝ギネス、放課後部活動、体力・運動能力調査等
②落ち着いた学校生活、生活・安全指導・防災教育の徹底…ルールの遵守、挨拶・マナー、避難訓練等の工夫
③花や米、食材の栽培活動による環境教育・食育教育…季節の草花、米や食材栽培と収穫祭、ふれあい給食等
④特別支援教育・教育相談の充実…ＳＣやＳＳＷ、まなびの教室、関係機関等との連携、専門的な知識の研修会等

(3)「仲よく助け合う子―よい人間関係を築く子―」の実現に向けて

①集団の一員としてよりよい学級・学校作りへの参画…集団への所属感や連帯感を高める特別活動
②道徳的実践力、豊かな人間性・社会性・自律性の育成…特別の教科「道徳」、他者を思いやる心と自尊感情の育成等
③暴力やいじめ、差別のない学校…ハイパーＱＵの活用、いじめや不登校等の防止、ＳＮＳルール、情報モラル教育等
④礼儀正しく、落ち着いた生活…挨拶や返事、正しい言葉遣い（「はい～です。」、くん・さん付けの呼名等）
⑤外国語活動による表現力やコミュニケーション力の向上…低１０,中３５,高５０時間、ＡＬＴとの連携
⑥協力して生活する大切さを体験する宿泊体験学習…伊那移動教室（６年）、女神湖夏季施設（５年）
⑦異学年や保育園、中学校等との交流…なかよし班、えどがわ園、高齢者施設、昔遊びやふれあい給食、小中連携等
⑧地域の伝統や文化、人々とのかかわり…オリパラ教育、阿波踊り、盆踊り、神社豆まき、ドッジボール大会等
⑨地域環境や特色を生かしたキャリア教育…保育園や福祉・高齢者施設交流、弟子入り体験、阿波踊りお囃子体験等

2 地域協働学校としての取り組み（学校を地域に開き、地域と共に歩む江戸川小学校）

○地域協働学校運営協議会（月１回開催）…６つの支援部の活動、ＰＴＡ・おやじの会との連携等
○授業公開・協議会等の充実…学校公開、学校説明会、道徳授業地区公開講座、セーフティ教室、学校保健委員会等
○学校評価によるＰＤＣＡ…児童や保護者、教職員による自己評価、学校関係者評価
○スクールコーディネーターとの連携…弟子入り体験や出前授業等における地域人材情報提供や交渉の協力